

2024年度入試を制する 中学受験専門家庭教師の効果的な活用法

一人ひとりに合格への道すじがあります!

来年度の入試まで、残すところ約100日となりました。いよいよ追い込みの時期となり本格的な志望校対策が始まる中、現状の学力や勉強の進み具合に不安を抱えている家庭も多いでしょう。

共学化、国際系の人気に続き 理系強化の女子校が躍進!

森上 模擬試験の受験者数の状況を見ますと、男子は昨年ほどの大きな伸びは見られず、女子は、東京では微増の状況です。

女子校の理系強化に注目

森上 女子校で注目を集める学校というものは、やはり難易度の高い学校が多いです。

午後入試でチャレンジ志向へ。大学受験も見据えた学校選び

森上 高大連携や付属校化が話題になっていますが、9月6日にも香蘭女学校中と立教女学院中が、2025年度より立教大学への推薦枠が大幅に増えたと発表されました。

秋頃までは合格点に遠くても 計画的な最善策で取り組もう

谷地又 毎年10月ごろには志望校が大体決まっています。過去問などに一所懸命に取り組む時期ですが、実際にはまだまだ志望校のオープンテストなどを受けると、合格点に達しないお子さんが圧倒的に多いと思います。

親子の体感が生まれる

森上 塾に通いながら、家庭ではご両親が指導されているような場合もあるのですが、さすがに難関校の過去問演習が自分自身の勉強が追いつかないというところ、ご両親がサポートすることがあります。



森上 展安氏

(株)森上教育研究所 代表取締役 中学受験・中等教育に関する新聞、雑誌等へのコメント多数。中学受験生の保護者対象に「わが子が伸びる親の「技」研究会」(oya-skill.com)を主宰。中学受験に関する動画配信、セミナー開催を行っている。

谷地又 はい、そういった大卒への進学を意識されて、それに向けての学校選びをされる家庭も多くなっていると感じています。

教務の現場から⑥ 高校野球と受験勉強 夏の甲子園で優勝した慶応義塾高校の「長髪OK」「1日2時間の練習時間」など、今時のスタイルが何かと話題になりました。

秋からの指導でも 十分な結果を出せる! 森上 公立一貫校という試験は、特殊な対策も難しいと思えますが、記述のトレーニングを中心とした指導が効果的だと感じています。

親子の体感が生まれる 森上 塾に通いながら、家庭ではご両親が指導されているような場合もあるのですが、さすがに難関校の過去問演習が自分自身の勉強が追いつかないというところ、ご両親がサポートすることがあります。

学生は一切派遣していません 創立37年 中学受験の専門家庭教師を派遣いたします これまでに7,000名を超える 受験生の合格を支えています

麻布個人指導会 0120-14-3004 03-3440-1940 麻布個人指導会 検索